

信州こどもカフェ応援講座

主催：社会福祉法人長野県社会福祉協議会



未来の地域を担う子ども達を地域ぐるみで見守り・支える取組みとして子ども食堂などが、ここ数年で市民活動・地域活動の一つとして定着してきました。長野県でも、子どもの孤立などの課題解決のひとつとして地域で子どもを支える多様な機能を有した居場所「信州こどもカフェ」を推進しています。

この講座では、信州こどもカフェを含めた地域で取り組まれている多様な活動に地域住民が関わり、子どもの成長を支えていることを知り、地域とともに子どもを育む地域づくりを目指して開催します。

活動の前提となる課題の考え方や活動企画の立て方、その活動を支える中間支援組織の理解や学びを深め、県内の活動の広がりや繋がりづくりも目指します。



13:40～

● 基調説明・情報提供 「長野県内の子どもを取り巻く状況と信州こどもカフェの推進に至るまで」

長野県が推進する「信州こどもカフェ」。

なぜ地域で子どもの居場所が必要となっているのか、長野県での取組みに至るまでの背景と活動を支える地域プラットフォームに関する情報提供をいただきます。

〔説明〕

長野県
県民文化部
次世代サポート課

14:00～

● 実践報告 「社会福祉協議会の活動支援と多様な連携・コーディネート」

ボランティア・地域活動の推進をおこなう社会福祉協議会（社協）のボランティアセンターでも信州こどもカフェ支援の取組みは広がっています。

中野市社協が行う活動支援と、そこから生まれた新たな連携・波及効果と中間支援組織が果たす役割、子どもを支える多様な活動について考えます。

〔報告〕

神田 秀一 氏
中野市社協ボランティア
コーディネーター



14:40～

● 演習体験 「地域で共感を得る活動にするための企画の立て方・考え方」

活動を始めたい、活動を充実させたい、地域で活動を広げるためにも活動に対する想いと理想を描くことが必要です。理想を描き、共感を生み、理解者が増え、地域で本当に必要な居場所を目指すために、企画の立て方や考え方について演習体験を通じて学びます。

〔講師〕

山室 秀俊 氏
長野県NPOセンター
事務局長



■ 期日・会場 ※時間は両日とも13:30-16:00

《第1回》7月22日（月）松本市勤労者福祉センター

《第2回》7月29日（月）佐久平交流センター

参加対象者

- (1) 地域で子どもを育むプロジェクト～信州こどもカフェ運営支援助成～に申請予定の団体・グループ
- (2) 地域で子どもを支える活動をしている又はこれから活動したい方
- (3) 市町村社会福祉協議会のボランティア・地域福祉担当者

お問合せ・お申込方法等は裏面をご確認ください。

お申込方法

下の申込欄に必要事項をご記入いただき7月18日（木）までに長野県社会福祉協議会まちづくりボランティアセンターまでお申し込みください。

お問合せ先

長野県社会福祉協議会まちづくりボランティアセンター
TEL : 026-226-1882 FAX : 026-228-0130 E-mail : vccenter@nsyakyo.or.jp

----- 切り取らずこのままお送りください -----

信州こどもカフェ応援講座 参加申込書

●参加団体名等

参加団体名			
担当者名			
TEL		FAX	
メール			

●参加希望日

	日時	会場	参加希望
第1回	7月22日（月） 13:30-16:00	松本市勤労者福祉センター	
第2回	7月29日（月） 13:30-16:00	佐久平交流センター	

参加希望日程
いずれかに
「○」をご記
入ください。

●参加者

役職名	参加者名

送信先 長野県社会福祉協議会 まちづくりボランティアセンター

Fax : 026-228-0130 電子メール:machivc-entry@nsyakyo.or.jp